

# 2年生音楽科

## 題材名「夢の世界を」

### 1. 題材の目標

- 曲想と音楽の構造との関わりについて理解するとともに、創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付けている。(知識・技能)
- 音色、旋律、形式、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、曲にふさわしい表現を工夫する。(思考・判断・表現)
- 曲想と音楽の構造との関わりに関心を持ち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組み、音楽に親しんでいく態度を養う。(学びに向かう力、人間性等)

### 2. 題材の評価規準

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<p><b>知</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。</li><li>・拍子、調について理解している。</li></ul> <p><b>技</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、身体の使い方などの技能を身に付けている。</li><li>・創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付けている。</li></ul>	<p><b>思</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・音色、旋律、形式、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように歌いたいかについて思いや意図をもっている。</li></ul>	<p><b>態</b></p> <ul style="list-style-type: none"><li>・曲想と音楽の構造との関わりに関心を持ち、音楽を楽しみながら主体的・協働的に学習活動に取り組んでいる。</li></ul>

### 3. 指導と評価の計画(1・2時をオンラインで実施)

時	主たる学習活動	評価[評価方法]
1	<ul style="list-style-type: none"><li>○曲を知り、既習事項をもとに拍子・調について学ぶ。</li><li>○歌詞・旋律・強弱・伴奏に着目し、違いや変化について感じ、自分の考えを書く。</li><li>○音源をもとに歌の練習をする。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>○ 知識 (プリントの記述より)</li></ul>
2	<ul style="list-style-type: none"><li>○ 前時より曲を分析し、どのように歌いたいかについて思いを書く。</li><li>○ 音源をもとに、思いをもって歌の練習をする。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>○ 思考・判断・表現 (プリントの記述より)</li></ul>
	<p>ここより対面授業が再開</p> <ul style="list-style-type: none"><li>○少人数による練習</li><li>○3人(各パート1人ずつ)でパフォーマンステスト</li></ul>	

## 4. 1時間の授業例(第1時)

題材 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりを知り、表現を工夫しよう。

ねらい 歌詞・旋律・強弱・伴奏に着目し、それらがどのように変化しているか考え、曲にふさわしい歌唱表現をどのように表すかについて思いや意図をもつことができる。

展開

① 本時のめあてを知る。

教科書(P4・5)、ノート(何も書いていない所)

### 「夢の世界を」

美龍明子 作詞 橋本祥路 作曲

**めあて** 曲を聴いたり、楽譜を読んだりする中で曲の変化や違いについて考えよう。

②曲は別に収録しUPする。赤で囲った部分の既習事項の確認をさせる。

③ 8分の6拍子と拍の取り方について理解する。既習曲を例に出す。

<速さ> 1分間は付点4分音符を84~92回打つ速さ

<拍子> 8分音符を1拍として、1小節内に6拍ある。

6拍子は2拍子と同じように指揮することが多い。例:「河の歌」

④調について、どこを見て判断するのか、どのように聴こえるのかを知る。

**調について**

長調→明るい  
短調→暗い

主音は??

ド=ハ

調号 調号なしの場合・・・ハ長調 or イ短調

⑤ 「歌詞」「旋律」「強弱」「伴奏」に着目し、違いや変化を感じ取る。

歌詞 旋律 強弱 伴奏

AとBの違いや変化を感じ取ろう

⑥ノートの見本を提示し、本時学習したことをまとめさせる。

夢の世界を 美龍明子作詞/橋本祥路作曲

	A	B
歌詞		
旋律		
強弱		
伴奏		

空けておく

⑦動画は10分程度であるため、この後の学習について伝える。

#### この後すること

1. ノートをまとめる。
2. 教科書を見ながら、ノートに強弱や音楽記号を書き出し、読み方と意味を調べる。
3. 曲を聴きながら、A・Bについて書く。
4. 楽譜を見ながら、歌う。

(「夢の世界を」で検索)

パートを分けて(ピアノ音のみ)録画していますので、こちらも見て練習してください。

※2時では、感じ取った違いや変化から、どのように表現したいかについて考える。

夢の世界を 美龍明子作詞/橋本祥路作曲

	A	B
歌詞	・過去を思い出している ・懐かしい気持ち ・自然の美しさと思い出	・未来への気持ち ・これからの希望、決意
旋律	・音域が低い ・似たリズムの繰り返し ・齊唱	・音域が高くなった ・長い音符が使われた ・いろいろなリズムがある ・混声3部
強弱	・mf ・最後にクレシェンド	・f ・1回目の最後にクレシェンド ・最後はmf (rit. a tempoも用いられている)
伴奏	・同じリズムの繰り返し ・音域が低い ・スラーが多い	・和音 ・付点音符を使いリズムカルに

どのように歌いたいか

**A**  
・過去を思い出しながら、優しく丁寧に歌いたい。  
・伴奏にはスラーが多く、滑らかに落ち着いた様子で歌いたい。  
・他パートと声をそろえ斉唱の美しい響きを感じて歌いたい。

**B**  
・未来に向かって元気よく、はつらつと歌いたい。  
・伴奏のリズムに乗せて、軽やかに歌いたい。  
・高音部は速くに響くような声を意識し、旋律や歌詞を見て息継ぎに気を付けて歌いたい。  
・他パートをよく聴きながら、ハーモニーを感じて歌いたい。

動画を停止